



4月の園だより

令和8年4月1日
目黒区立目黒本町保育園園長

入園、進級おめでとうございます。

桜の花びらが舞い、春の暖かい風を感じます。今年度は15名の新入児を迎え新しい年がスタートします。笑ったり、泣いたり保育士にありのままの気持ちを受け止められながら、一人ひとりの子どもが自分らしく過ごして行けることを願っています。目黒本町保育園の園目標は「心も体も元気なこども」です。心が元気という事の一つ目は身近な大人に自分の気持ちを受け止めてもらう安心感の中で様々なことに関わって、「やればできる」「自分が好き」と自己肯定感を高めることです。二つ目は「友達のことが好き」「友達と関わるのが楽しい」という経験を通して、思いやりや人を信じて頼るなど信頼関係の大切さを感じることです。そして、よく遊び、よく食べ、よく眠る健康な体作りは様々なことに挑戦しようという意欲に繋がります。心と体は強く結びつきながら子どもたちは成長していきます。今年度も、職員一同園目標に向けて保育を展開しながら、保護者の皆様と成長を喜び、悩みを一緒に考え、子育てを並走していける保育園を目指していきます。今年度もよろしくお願ひいたします。

4月の行事予定

入園、進級お祝い会
全体保護者会
春の遠足 4、5歳児

中旬 身体計測
避難訓練 全園児

みんなの保育園

目黒本町保育園は0歳から5歳児クラスまで同じフロアで過ごし、いつでも子どもたちの顔が見られます。広い廊下や部屋からすぐに出られる園庭は、自慢の一つです。他にもある自慢をご紹介します。

廊下

みかんの木にはアゲハ蝶が卵を産みに来ます。今年は何匹羽化するかな。

かめのペコちゃん

ボール遊びや縄跳び、滑り台も設定して遊べます。

金柑の木・みかんの木

子どもたちも職員も大好きなペコちゃん。天気のいい日には園庭や玄関前をお散歩しています。

ひよこ組(0歳児)

「 いっぱい抱っこして 」

初めての園生活が始まります。子どもたちが表す“お腹がすいた”“眠い”などの生理的欲求に応えていき、安心した関係の中で身の回りへの興味関心が広がるように関わっていきます。

こぐま組(3歳児)

「 なんでもやってみたい 」

子どもたちの興味を持ったことや新しい発見を保育士も一緒に楽しみ「どうして」「なんで」という好奇心や「もっとやりたい」という意欲を育てていきます。

事務所 「 ほっとステーション 」

子どもも保護者の方も「先生 あのね」と事務所でおしゃべりして、エネルギーをチャージできるような場所にしていきます。



用務 「 安全パトロール 」

安心して気持ちよく過ごせるよう安全維持と環境美化に努めていきます。また、子どもたちと栽培活動や亀のお世話、お花の水やりを一緒に行っていきます。



りす組(1歳児)

「 せんせい みてみて 」

一緒に遊びながら「不思議だな」「面白いな」という思いに共感し、一人ひとりの遊びが満足して楽しめるようにしていきます。また「自分で」と自我が芽生えてきます。その思いを言葉にして寄り添いながら、子どもたちが安心して自分の思いが表せるように関わっていきます。

心も体も元気な子ども

そう組(4歳児)

「 友達だいすき 」

自分と友達の思いが違い、ぶつかり合ったり、友達と自分のできることが違うことに悔しい気持ちになったりしながらも、“やっぱり友達と遊ぶのは楽しいな”と感じられるようにしていきます。

調理室 「 楽しい給食時間に 」

安全で衛生的な環境を守りながら、栄養バランスの良い美味しい食事を提供し、子供たちの健やかな成長と笑顔を支えていきます。



うさぎ組(2歳児)

「 見立て、つもりがいっぱい 」

積み木を電話のように耳に当ててみたり、車のように床を滑らせたり積み木一つからいろいろなものに見立てて遊んでいます。一人ひとりのやりたいことを大切に保育士も一緒に遊ぶ中でイメージを膨らませ自分の思いを表現する子どもたちとやりとりを楽しんでいきます。

らいおん組(5歳児)

「 自信をもって 」

遊びや行事を通して一人ひとりの力を発揮しながら挑戦する環境を作っていきます。互いに思いを伝え合い、一緒に考えたり相手の思いを受け入れたりしながら同じ目的に向かって協力する楽しさを味わえるような仲間関係作りをしていきます。

看護師 「 みんな元気いっぱい 」

子どもたちが元気いっぱい、健康に過ごせるように体調管理や環境を整えていきます。子どもたちが自分の体に興味を持てるような健康教育も実施していきます。

